

K U N

広報

I M I



No. 270

1995-12月

平成7年12月15日

編集・発行 国見町総務課



## ありがとう

（藤田幼稚園児が交通指導員に「ありがとう」を）

新生活委員へ委嘱状	2
入学予定児童・各種表彰	3
みのりの集い（小坂小）・やさしさマーク	4～5
防災訓練・公共下水道	6～8
お知らせ	9～11
公民館だより	12～13
わだい	14

# 民生委員・児童委員に委嘱状

## 新任は野村トモさんら10人

国見町担当の民生委員・児童委員の任期が満了したことに伴い、十二月一日、新たに選任された三十人の同委員に委嘱状が交付されました。委嘱状の交付を受けたのは、再任された菊地平助さんら二十人と新任の野村トモさんら十人の三十人。

国見町担当の民生委員・児童委員の増進のために、地域の人々の生活状況を把握し、秘密を守り、特に生活に困窮している人たちの保護や指導、困りごと相談などの、町や社会福祉事務所が行う業務への協力などです。厚生大臣が委嘱し、任期は、平成七年十二月一日から三年間。また、民生委員は、児童や妊産婦の生活環境の保護や保健などについて、援助や指導を行う児童委員も兼ねることになります。



委嘱状が交付された後に行われた民生委員協議会で、総務に菊地平助さん、副総務に渋谷愛子さんが選ばれました。

### 退任は 曳地善作さんら10人

今期限りで民生委員・児童委員を退任される曳地善作さんら十人に、厚生大臣と町長から感謝状と記念品が贈られました。

■退任された方々 (敬称略)  
曳地 善作 安藤 トヨ

菅野 賛郎 山内 聡子  
高橋 恵子 高橋藤右工門  
高橋 隆雄 佐藤八重子  
吉田 三夫 村上ミチ子



### 【国見町担当民生委員・児童委員】

任期 平成7年12月1日～平成10年11月30日

氏名	担当町内会	電話番号
斎藤 光夫	小坂・太田川	85-3581
野村 トモ	前田・板橋	85-2198
浅野 やへ子	泉田上・泉田中・泉田下	85-2875
鴨田 清一	鳥取・内谷西・内谷東	85-3790
谷津 智恵	駅前	85-2004
山崎 ヤイ	大町南	85-2255
小西 絹子	大町北・錦町	85-2187
三瓶 茂	山崎小館・山崎宮館・大坂宮前	85-5042
松浦 惣一	本町・鶴町	85-2063
築瀬 貞子	宮町南・山崎沢田	85-4644
佐久間 巖	宮町北	85-2203
武田 勲	宮東・町東	85-4078
高野 時子	上野・石母田東・石母田表 石母田北	85-2426
菊地 平助	石母田原・石母田西	85-4758
佐藤 洋子	山崎北・山崎館	85-2490
吉田 稔	滝山・山崎耕谷	85-2303
斎藤 洋子	源宗山東・源宗山西 源宗山北	85-2418
佐久間 モト	第1・第2	85-4739
吉田 勝基	第3・第4	85-3769

氏名	担当町内会	電話番号
阿部 俊恒	徳江北・第7	85-2237
後藤 一	第8・第9	85-3676
佐久間 フミ	第10・第11・第12	85-4018
佐藤 光雄	貝田	85-4736
渋谷 愛子	光明寺	85-3922
後藤 アヤ	高城	85-3829
松浦 ひろ子	大木戸	85-3774
村上 金正	山根	85-3278
櫻 澤 正	原町・築館・並柳	85-4279
井 紗喜代子	中部・北部	85-3205
松浦 輝夫	川内	85-2881

# 平成八年度入学予定児童



## 入学予定児童名

(敬称略)

### 【小坂小学校】

片平 達巳 佐藤裕次郎  
 仲野 学 蓬田 翔平  
 仲野 宏 安藤祐太郎  
 瀬戸 瞳 佐藤 恵  
 朽木麻里花 関口 七実  
 梅谷由紀子

### 【藤田小学校】

岩崎 景太 太田 民生  
 鈴木 亮 舟山 大輔  
 玉手 真人 菊地 健人  
 鎌木 利樹 鈴木 涼  
 菅野 圭佑 舟山 晃平  
 実沢 雄平 阿部 康平  
 菅野 直基 中田 悠貴  
 齋藤 光正 佐藤 大介  
 佐久間法仁 阿部 義貴  
 吉田 靖 伊東 寿哉  
 吉田 啓太 谷津 翔大

谷津 貴大 谷津 智大  
 鴨田 和幸 伊藤 和哉  
 吉田 光輝 高橋 亮太  
 鈴木 克歩 熊坂 祥子  
 新井貴美子 小西 麗奈  
 吉田 幸加 蒲倉 愛  
 澁谷 英里 菊地 綾  
 大橋 美穂 鈴木 茜  
 高野 彩夏 高橋美祐貴  
 尾形 七恵 本田真紀子  
 斎藤 紀子 佐藤 愛美  
 八巻 佑衣 滝川 彩夏  
 吉田 有希 高橋 生恵  
 阿部 静香 赤坂茉莉那  
 阿部 希望 佐藤 成美  
 岡崎亜紀子 佐藤 克江  
 吉田 葵 田口あかね  
 佐久間理沙 遠藤荣里子  
 前島 彩加 菊池 淳子  
 渡辺 未来 佐久間恵利華  
 安達 千華

### 【森江野小学校】

佐久間俊嘉 近野 祐也  
 石川 慎也 菊地 涉  
 近野 祐哉 佐久間裕也  
 佐藤 浩二 徳江 大輔  
 宍戸 彩華 渡辺 真衣  
 八巻 七重 千葉 桜子  
 徳江晶晶美 寺島 玲奈  
 斎藤 幸恵

### 【大木戸小学校】

大波 康宏 谷津 陽介  
 高橋 瞳 菊池 幸  
 高浦亜沙子 高橋 美里  
 武田紗由美 遠藤 千晶  
 村上賀奈子 忍 菜摘  
 八島奈保美 佐藤 ルミ

おめでとーございませう  
 各種団体・個人表彰

長年、行政各分野での協力や優れた実績をあげた団体と個人が、それぞれの所管庁等から表彰を受けました。  
 おめでとーございます。

伊達地区保健衛生協力会長 彰  
 秦 喜一郎  
 福島県地区衛生組織連合会長 彰  
 高橋 芳男  
 統計調査員福島県知事表彰 仲野周一郎  
 福島県統計協会会長表彰 野村 和夫 菅野 善子  
 福島県警察本部長表彰 地区防犯協会大木戸支部 須田 寛一 鈴木 正夫  
 桑折警察署長表彰 J A伊達みらい国見総合支店 大内 勝美 高橋 一吉  
 井砂 善栄 谷津 正晴  
 舟山 武雄 小紫 実  
 大波 治男 佐藤 利夫  
 菊地 久恒 渡辺 善一  
 斎藤 賢

・国民年金事業優良団体福島県知事感謝状  
 員田国民年金組合  
 ・福島地区納税貯蓄組合連合会長表彰  
 樋口 馨  
 ・保原保健所地区保健委員連合会長表彰(保健衛生活動功労)  
 黒田 キヨ 宍戸 直二  
 ・献血推進功労者血液センター所長感謝状  
 サービスエリア鬼わさび本部

### 【大枝小学校】

佐藤 恵 井砂 文音  
 鈴木 佳奈 松浦 宏美  
 佐久間美佳 佐藤はるか

平成八年四月に小学校へ入学する児童は、平成元年四月二日から平成二年四月一日までに生まれた子どもたちです。  
 平成七年九月一日現在の入学予定児童は次に記載した百九人(男四十五人、女六十四人)。なお、氏名に誤りや記載もれがあればお問い合わせください。

問い合わせ  
 教育委員会 学校教育課  
 ☎852111 内線211

今年も

たくさん

お米

ができました



～小坂小 みのりの集い～



十一月十七日、小坂小学校（佐藤忠雅校長）で「みのりの集い」が開かれました。この集いは、米作りを体験学習として取り入れている同校の秋の恒例行事。

児童は、斎藤実さんの水田約四アールを借り、保護者の協力を得ながら、田おこしをはじめ田植え、稲刈りそして脱穀まで、米作りのすべてを体験しました。

仲野夕紀さんが児童を代表して、「五月に植えた苗が豊かな実りとなったことは、とてもうれしいことです」と感想を述べたのに続き、佐藤校長が「お米の一粒一粒にみんなの力がこも



っています。協力してくれた方たちへの感謝の気持ちをかみしめながら味わってください」とあいさつ。

また、富永町長は「お招きいただきありがとうございます。米作りをおしてみなさんはとても良い経験をしました。みなさんが一生懸命作ったお米をこちそうになります」と、お礼の言葉を述べました。

米作りについて学んだことを発表した後、皆で楽しい昼食をとりました。

今年の収穫量は、一二三kgやるとやん！



くらしに生かす介護教室



高齢社会を気持ちよく過ごすために、高齢者と介護者の介護教室が十一月十六日に始まりました。

開講にあたって、富永国見町社会福祉協議会長が「高齢者が頼りにするのは、身近にいる家族です。在宅看護は大変なことです。この介護教室で知識と技術を身につけて、役立ててください」とあいさつ。

この日は、公立藤田総合病院の鈴木邦夫副院長が「高齢者の健康管理」を、同病院菅野智子主任看護婦が「訪問看護の現状」を講義。四十人の受講者は、熱心に聞き入っていました。

介護教室は、十二月八日まで、五回にわたって行われました。

# 「やさしさマーク」

## 観月台文化センターに

福島県が推奨する「人にやさしいまちづくり」に該当する建築物として観月台文化センターなど十四件が選ばれ、「やさしさマーク」が交付されました。

交付式は、十一月十日、福島市の杉妻会館で行われ、十四の施設の代表者に、やさしさマークを表示したプレートが交付されました。

この「やさしさマーク」は、人にやさしいまちづくりを目指す福島県が、高齢者や障害者を

はじめ、すべての県民が安心して利用できるよう配慮された建築物や道路、公園などに交付するものです。

対象は公共施設、民間施設を問わず、人にやさしいまちづくり条例で定める基準を満たしていることが条件で、今年度で四回目。

交付先は、今回の交付分を含めて六十六件、伊達郡内では初めての交付となります。



「装い」

彫展に出品された作品。二体とも日本彫刻会員で、日展特選をはじめ、数々の賞を受けている神野忠和氏が製作。

二つの像は、創業40周年を迎えた八巻石材工業株式会社（八巻伸広代表取締役）からの寄付金で設置されたもの。

## 観月台公園 彫塑

## 「装い」と

## 「春韻」



「春韻」

11月2日、観月台公園で二体のブロンズ像の除幕式が行われました。

二体のブロンズ像は、「装い」と「春韻」。

「装い」は、少女が、美しくよそおい飾る姿を清楚に表したもので、第17回彫展に出品された作品。

一方、「春韻」は、春の悦びや躍動感を裸婦の立ち姿でおもむき深く表現したもので、「装い」同様、日

# キビキビと防火訓練

## 公立藤田総合病院で

福島市飯坂温泉の旅館火災と阪神・淡路大震災で多数の死傷者が出たことを教訓に十一月三十日、公立藤田総合病院で、伊達地方消防組合西分署、国見・桑折両町消防団と病院関係者など五百三十人が参加して大がかりな総合防災訓練が実施されました。

この日の訓練は、大地震で同病院が被害を受け、配せん室付近から出火したとの想定で行われました。

出火通報と同時に看護婦や病院職員が初期消火に当たると



もに患者を駐車場へ避難誘導。

また、西分署のレスキュー隊は、はしご車やロープブリッジ法などで逃げ遅れた患者を救出。

その後、ポンプ車が一齐に放水し、訓練を終了。

統監の富永町長は、「この訓練が十分生かされるよう、日頃からしっかりと心構えを」と講評。

同病院では、これまで二回の防災訓練を実施してきましたが、関係機関が一体となって実施する防災訓練は今回が初めて。

# 税に関する作品コンクール

書の部に444点  
標語の部に695点の応募

国見町納税貯蓄組合連合会では、税に対する関心と納税意識の高揚を図るため、「税に関する作品コンクール」を実施しました。

このコンクールは、小学校五年生・六年生と中学生を対象に行われ、書の部に四四四点、標語の部に六九五点の応募がありました。

十月三十日に、福島税務署、福島県北地方振興局の担当者などが作品の審査を行いました。入賞作品は、十一月十一日から十七日までの「税を知る週間」に合わせ、国見町文化祭や福島市長崎屋特設ギャラリーに展示されたほか、住民税申告相談会場にも掲示されます。

なお、入賞者は次のとおり。  
(敬称略)

## 標語の部 税金で成り立つ社会 よい暮らし

県北中一年 津田 朋美

・優秀賞(国見町長賞)

藤田小五年 大槻 雄也

森江野小五年 佐久間織絵

大木戸小五年 笠松 幸治

県北中一年 佐藤 恵子

県北中二年 佐藤由香里

・同(国見町納税貯蓄組合連合会長賞)

小坂小六年 菅野 大輔

森江野小六年 菊地 純也

大木戸小六年 志村 瑞美

県北中一年 佐藤 智裕

県北中二年 半沢 沙希

## 書の部

・最優秀賞(福島税務署長賞)

藤田小五年 新井 一平

藤田小六年 加藤 貴子

県北中一年 寺島 梢

・優秀賞(国見町長賞)

藤田小五年 松田 丈史

藤田小六年 尚徳 尚徳

県北中三年 斎藤 紬子

・同(福島県北地方振興局長賞)

藤田小六年 穂苅 春樹

県北中三年 松浦佳奈子

・同(福島地区納税貯蓄組合連合会長賞)

小坂小六年 仲野 夕紀

森江野小五年 菊地 千広

森江野小五年 佐久間織絵

森江野小六年 小島奈津美

県北中一年 渡辺 珠里

県北中二年 玉木佐友里

県北中三年 佐藤亜希子

・同(福島地区税務関係団体協議会長賞)

藤田小五年 佐藤 未来

藤田小六年 内村 和子

県北中二年 八巻たか子

県北中二年 吉田 幸博

・同(国見町納税貯蓄組合連合会長賞)

小坂小五年 菅野 千裕

藤田小六年 佐藤亜沙美

森江野小六年 寺島 愛

県北中一年 緑上 幸恵

県北中二年 若林 美加

## 税に関する作品展

福島税務署長賞

税金

納税

納税

(仮称)

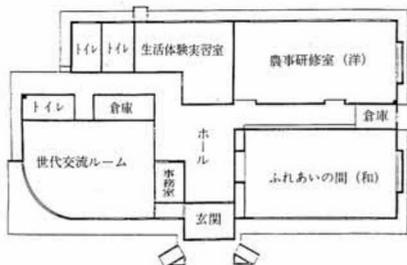
# ふれあいセンター着工



設するもの。鉄骨平屋建、延べ床面積が五四四・七七㎡、工事費約九千九百七十万円、平成八年七月末日までの工期。

ふれあいセンターは、六十畳のふれあいの間や農事研修室、季節保育所の保育室としても利用される世代交流ルームなどを備え、現在の町民運動場や今後新築される大木戸小学校体育館とともに、大木戸地区活性化の拠点となります。

(平面図)



十一月二十一日、(仮称)大木戸ふれあいセンターの起工式が、関係者約四十人が出席して行われました。  
起工式では、神事の後、富永町長が「町内各地区の均衡ある住民福祉のための施設を、大木戸地区にも建設することができました」とあいさつ。  
この施設は、自治省のふるさとづくり事業の指定を受けて、国見町町民運動場の敷地内に建

## ちょっとした不注意が

### 火事のもと



伊達地方消防組合西分署では、年の瀬にあたり、年末特別警戒に入り、みなさんの家庭を火災から守るため、家庭の防火指導に努めています。

私たちのまわりには、見落としがちな、火災となる原因がたくさんあります。ちょっとした不注意から火災になったケースが多く見られます。

- ☆ 次のことに思い当たることはありませんか。
- ☆ ストープに給油するときや移動するとき、火を消さないことがある。
- ☆ 洗濯物を乾かすのに、ストープを使うことがある。
- ☆ 吸い殻でいっぱいになった灰皿を使っている。

☆ 天ぷらを揚げているときに、電話や来客があっても、火を消さない。

☆ 寝タバコが習慣になっている。☆ 風呂の空だきをしたことがある。

☆ 子どもを残して外出することがある。

☆ 焚火の火をきちんと消さない。これらのちょっとしたことが火災原因の大半を占めています。

## 放火も多発

ちょっとした不注意以外で火災の原因として多いのが放火です。その予防策は次の三つ。☆ 家の回りに燃えやすいものを置かない。

☆ 家の回りに暗がりをつくらない。☆ 地域で防火パトロールを行う。

## 冬は空気が汚染されやすい季節です

### 大気汚染防止推進月間

冬は、上空の冷たい空気が地表付近の空気の上に重くのしかかる「逆転層」という冬特有の気象現象のために、地表の汚れた空気が上空へ拡散されず大気汚染濃度が上がる時期です。

- ☆ 次のことに気を配り、汚染防止にご協力を。
- ☆ 移動には公共交通機関を使うようにしましょう。
- ☆ 車の空ぶかしや急発進、急加速はやめましょう。
- ☆ ふだん使わない荷物などをトランクに積んだまま走らない。
- ☆ 渋滞を引き起こす原因となる違法な路上駐車はやめましょう。



☆ 車の燃焼効率を考えて、日頃から車の定期点検をしましょう。

# 公共下水道の 一部供用開始を前に

6

私たちは、毎日さまざまな用途で水を使っています。台所や浴室、洗濯などで使った生活排水や工場などから出される排水は、そのまま川に流すと川が汚れ、悪臭が発生したり、魚が住めなくなるなど、私たちの財産である自然環境を破壊してしまいます。

汚れた水を浄化してきれいな水に戻してから川に流し、快適な環境を築きあげることが下水道の役目なのです。限りある水資源を大切に使用していただくためには、川や湖などの水質を汚さないように私たちが守っていかなければなりません。

二十一世紀へより良い水資源と水環境を残すため、下水道の整備が急がれています。

シリーズでお知らせしている下水道について、今回は、町が実施している公共下水道の上位計画の阿武隈川上流流域下水道（県北処理区）についてお知らせします。

## 流域下水道の

## 仕組み

れの行政区域に関係なく、河川や湖などの流域を単位とする二つ以上の市町村にまたがる広域的な下水道です。

流域下水道は、市や町それぞれ

流域下水道の建設と維持管理

は、福島県が行い、各市町村が進めている公共下水道を整備し、一つに結ぶことによって、下水道の普及促進と河川等の水質汚濁を効果的に防止しようというものです。

## 流域下水道の

## 利点

流域下水道事業には、次の利

点があります。

一 二つ以上の市町村の排水をまとめて処理するので、施設の建設費や維持費が少なくてすみます。

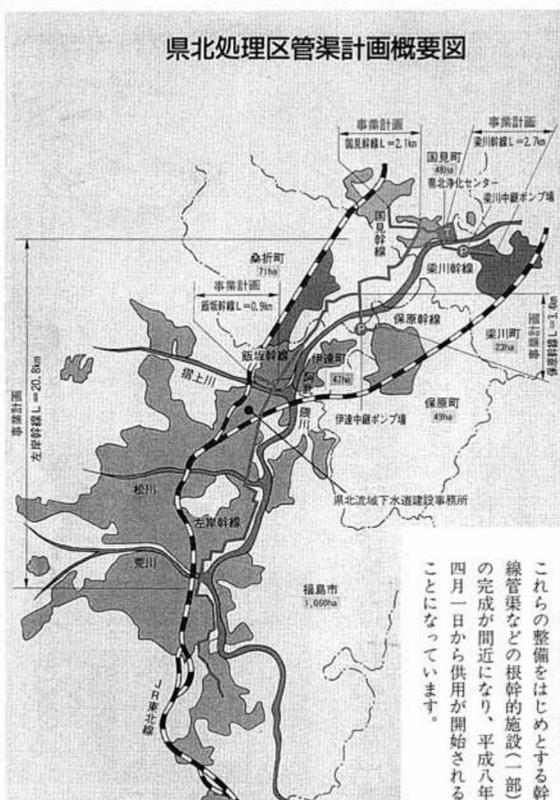
二 河川などの流域では、下水道の整備が促進され、流域全体としての水質汚濁が防止されることによって、水質保全や水資源の確保などにも効果があります。

## 阿武隈川上流流域下水道（県北処理区）事業

阿武隈川上流流域下水道県北処理区は、国見町のほか福島市、桑折町、伊達町、梁川町そして保原町の一市五町の行政区域を対象に、昭和五十九年度から福島県が事業主体となって整備促進している事業です。

その心臓部となる県北浄化センターは、国見町に建設され、これらの整備をはじめとする幹線管渠などの根幹的施設二部の完成が間近になり、平成八年四月一日から供用が開始されることになっています。

県北処理区管渠計画概要図



# やる気 応援します

## 国見町奨学生募集

国見町では、学習意欲が旺盛にもかかわらず経済的理由により修学困難な方に対し、奨学資金の貸し付けを行っています。

奨学資金には、高校、高等専門学校（高専）または大学に在学している方に貸し付けする修学資金と高校または大学に入学する際に貸し付けする入学支度資金の二つがあります。

平成八年度の奨学生を次のとおり募集します。

高校	一万円以内
高専	一万五千円以内
大学	二万円以内

- 貸与期間  
平成八年四月から最短期間
- 入学支度資金  
募集人員 若干名

・貸与金額（一括貸与）

高校、高専	十五万円以内
大学	二十五万円以上

### ● 受付期間

平成八年一月八日から二十日（土曜、日曜および祝日を除く）

### ● 資格等

国、県または他団体から同種の奨学資金の貸し付けを受けていないこと。

### ● 申込先

国見町教育委員会学校教育課  
\* 高校または高専進学予定者で貸し付けを希望する方は、中学校へお申し込みください。

### ● 問い合わせ

教育委員会 学校教育課  
☎52111 内線212



## 幼稚園児 募集

### 募集



国見町教育委員会では、小学校入学一年前の幼児を対象に、次のとおり平成八年度国見町立幼稚園児を募集します。

なお、申込書は各幼稚園に備えてあります。

### ● 対象幼児

平成二年四月二日から平成三年四月一日までに生まれた幼児。

### ● 受付期間

平成八年一月九日から十九日まで。  
午前九時から午後四時三〇分まで。

### ● 受付場所

\* 土曜、日曜および祝日を除く  
藤田幼稚園および森江野幼稚園。

### ● 持参するもの

印鑑  
その他

## 藤田保育所 入所児童 募集も

### 入所児童 募集も

平成八年度藤田保育所の入所児童を次のとおり募集します。

### ● 対象児童

平成八年四月一日現在の満年齢が一歳以上の未就学児  
八〇人

### ● 募集定員

### ● 受付期間

平成八年一月五日から十二日まで。  
\* 土曜、日曜を除く

### ● 受付場所

保健福祉課福祉係または藤田保育所

### ● 持参するもの

印鑑  
・会社員などの給与所得者は、

平成七年分の源泉徴収票  
● その他  
保育時間は、午前八時三〇分から午後四時までですが、早朝や夕方の保育もいたします。延長保育を希望する方は、面接の際にご相談ください。

### ● 問い合わせ

保健福祉課 福祉係  
☎52111 内線145  
藤田保育所 ☎52374

## 新春賀詞交歓会

平成八年の国見町新春賀詞交歓会を、国見町、国見町商工会、および国見町工業クラブおよびJA伊達みらい国見総合支店の共催で、次のとおり開催します。

- ・ 日 時 平成八年1月4日（木）午後2時
- ・ 場 所 JA伊達みらい国見会館
- ・ 参加料 1,000円
- ・ 申込方法 参加を希望する方は、参加料を添えて、役場総務課、町商工会またはJA伊達みらい国見総合支店にお申し込みください。

● 問い合わせ 国見町役場 総務課 庶務係 ☎85-2111 内線121

# 3つのお願い

— 税務課から —

## 家屋の減失届

### お忘れなく

固定資産税は、一月一日現在の土地や建物の所有者に課税されます。

平成七年中に、家屋を取り壊された方は、平成八年一月三十一日までに家屋減失届を税務課へ提出してください。

なお、旧家屋等を取り壊して改築した家屋で、家屋評価を行ったお宅は、すでに、減失確認をしていますから、届出の必要はありません。

■問い合わせ  
税務課 固定資産係  
☎852111 内線154

分の所得を正確に計算するためには、毎日の取り引きをきちんと記帳し、取引記録等を保存しておくことが必要です。

青色申告をしていない方でも、一定の基準に該当する方は、記帳や記録の保存などをしなければなりません。

記帳の方法などについて、不明なことがありますしたら、最寄りの税務署や税務相談室または役場税務課にお尋ねください。

■問い合わせ  
・税務課 課税係  
☎852111 内線151  
・福島税務署 ☎343121  
・タックスアンサーコード番号  
(白色申告者の記帳・記録保存制度)  
2080

## 12月の納税

● 町県民税 第4期

● 国民健康保険税 第4期

正しい記帳に基づく

申告を

商売などを行っている方が、自

第4期

## 戸籍謄本などの交付手数料が変わります

平成8年1月1日から、戸籍謄本・抄本などの交付手数料金が改定されます。

内 容	改 定 手 数 料
戸籍の謄本または抄本の交付	1通 450円
除籍の謄本または抄本の交付	1通 750円
戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 350円
除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 450円
届出・申請の受理証明書または届書 その他の書類の記載事項の証明書	1通 350円
上質紙を用いた受理証明書	
「婚姻、離婚、養子縁組、養子」 「離縁または認知の届出」	1通 1,400円
届書その他の書類の閲覧	書類1件 350円

## 年末年始水道(給水)修繕工事当番

月	日	指 定 店 名	電 話 番 号
12月	30日(土)	半沢水道工業所	85-3198
	31日(日)		
1月	1日(月)	斎久設備	85-2310
	2日(火)	国見設備	85-3063(店舗) 85-4117(自宅)
		3日(水)	国見ガス住宅設備
	4日(木)		85-2722(高野電気)
		県北水道	85-2720(徳江電気) 85-2067(徳江農機)
		5日(金)	国見建工
	6日(土)	後藤設備	85-3103(店舗) 85-3321(自宅)
7日(日)		高城工業	85-3609

ピッ・ポツ・パツ  
1月10日は

「110番の日」

通報は

落ち着いて正確に

- 「110」をかける時、警察官が次のことをお尋ねします。
- どこで、何があったのか
- 事件や事故の目撃内容
- あなたの氏名、住所、電話番号など

正しい利用を

「110」は、緊急通報用の電話ですから、「問い合わせ」や「相談ごと」などには使用しないでください。緊急通話の妨げになります。

公衆電話からの

「110」

公衆電話から「110」するときは、まず「110」をダイヤルした後、受話器をフックに戻してください。係員が呼び返しのベルを鳴らしますから、受話器を取ってお話しください。

# 阿津賀志山

## 「ビッグ・ツリー」

関連

イベント

今年も十二月二十三日から一月一日まで、トライアングルクラブのみなさんが、阿津賀志山にビッグ・ツリーを設置します。二十三日は、国見町上野台運動公園内で、点灯式や各種イベントが行われます。どうぞ、おいでください。

### ビッグ・ツリー点灯式

●二十三日(祝)午後三時から

☆無料トン汁&おにぎり

☆宝さがし、佐七流太鼓披露、

リングの皮むき競争

☆ビッグ・ツリー点灯式

### 写真コンテスト

テーマは、阿津賀志山ビッグ・ツリーに関連したものであれば自由。

優秀作品には、賞状と副賞を贈り、観月台文化センター多目的スペースに展示します。

☆サイズは、カラー四切りの単写真。展示後に返却します。



☆応募作品数に制限はありませんが、一人一賞とします。  
☆作品の裏面に題名、住所、氏名、電話番号を明記してください。

☆応募締切日は平成八年一月二十五日、入賞者の発表は二月上旬。

☆応募先

国見町大字藤田字観月台15  
観月台文化センター

■問い合わせ

トライアングルクラブ(佐藤)

☎53222

## 観月台文化情報

### 大川栄策ショー

2月3日(土) 午後1時・午後4時 2回公演

全席指定 前売券 3,000円 当日券 4,000円

「恋吹雪」や「さざんかの宿」などのヒット曲と青空球児・好児のパラエティーショーを存分にお楽しみください。



### 天満敦子 ヴァイオリン・リサイタル

2月9日(金) 午後6時30分開演

全席自由 入場券 1,000円

ルーマニアから亡命した流浪のヴァイオリニストが、日本大使館員に託したヴァイオリン曲「望郷のパラード」は、聴く人の心を震わせます。今、人気絶頂の天満敦子が観月台にデビューします。



■問い合わせ 国見町教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎85-2676

# PUBLIC HALL NEWS

## 公民館だより

国見町公民館

国見町大字藤田字観月台15

TEL 0926776

FAX 0927076

### お正月は

### 手づくりの門松で

くにも女性教室と成人学級の合同学習「ミニ門松づくり」は十二月六日、親月台文化センター体育館で行われました。二十一名の学級生が参加し、菊地七さん、佐藤守由さんに講師に、一から懇切丁寧に指導いただきました。缶の中心に竹を立て、山砂を



門松づくりに取り組む学級生

入れる作業から始まり、そのわりに松葉を差し込み、次をわらに二十本位ずつゆわえたものを二十ほど作り、缶のまわりに巻いて縄でしばりましたが、これが大仕事でした。講師の菊地さんらは個人指導で大忙しでしたが、学級生同士で教え合う姿も見られ、女性教

室と成人学級の交流の場ともなりました。一昨年、同じミニ門松づくりをした学級生もいたので、作業が進むにつれ手つきも慣れ、なかなか上手とほめられる場面もありました。

最後に鶴、亀、扇、南天、梅の小枝を飾り付け、門松を完成させました。

完成品は自宅に持ち帰り、手づくりの門松で新年を迎えることになっていきます。

### 大枝地区の「孫育て学級」が開講

公民館主催の大枝地区移動公民館「孫育て学級」は十二月五日、国見東部高齢者等活性化センターで開講しました。働くお母さんの増加に伴い、高齢者による幼児の保育が増大



真険に孫育てについて学ぶ参加者の皆さん

しつつある中、「三つ子の魂百まで」といわれるように、幼児の家庭教育の重要性にかんがみ開いているものです。

第一回は歯科医師の神津武志先生を講師に迎え「歯の健康」について学びました。食べ物と虫歯、生活習慣と歯の健康、正しい歯のみがき方法など、具体的な例をあげながらのお話でした。おじいちゃん、おばあちゃんが学習している間、孫さんたちは別室でボランティアの皆さんに面倒をみてもらってあります。

次回は一月九日（幼児期のしつけ）、第三回目は二月十三日（おやつ作り）の予定になっております。ぜひ、大勢の方々のご参加をお待ちしております。

### たごぶくりに挑戦

少年仲間づくり教室、少年仲間づくり教室の創作活動「たごぶくり」は十一月十一日、十二月九日の二回にわたって行われました。

「来年のお正月は自作のたごぶくりを大空高く揚げよう」と聞かれたものです。初めの方は簡単そまにみえたが、むしろ結び方や紙の貼り方がむずかしく、何回か失敗をくり返しているうちに上手になり、班ごとにお互



たごぶくりに挑戦する少年仲間づくり教室生

いに協力し合い、努力したかがあって、自作のりっぱなたごぶくりが出来上がりました。学級生は完成したたごぶくりを手にと、「早く空高く揚げてみたい」と胸をはずませていました。

### 「スパイラルテープ療法」講習会

～どなたでも自由に参加できます。お気軽にご来場ください～

- 主催 国見町体育協会・体協家庭バレーホール部
- 日時 平成8年1月21日（日）午後1時～4時
- ところ 親月台文化センターホール
- 講師 工藤接骨院 工藤健人先生（仙台市）
- 参加費 無料

## 中学の部で県北中が優勝 一般の部は準優勝

〓 郡内一周駅伝 〓

(敬称略)

### 〔一般〕

#### ◇総合

第十四回伊達郡内一周駅伝競走大会は十二月三日、飯野町役場前をスタートし、郡内九町を経由して保原町中央公民館前にゴールするコースで開かれ、中学の部で県北中が優勝、一般の部でも国見町が準優勝するなど、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

優勝 梁川町A  
3時間08分06秒

準優勝 国見町  
3時間10分38秒

第三位 川俣A  
3時間12分59秒

◇区間賞(国見町分のみ)

第1区 松浦 孝紀

第4区 佐藤 恵

第9区 斎藤 建也

◇総合

優勝 県北中学校  
3時間17分12秒

準優勝 梁川中学校  
3時間28分44秒

第三位 霊山中学校  
3時間29分28秒

◇区間賞(県北中分のみ)

第1区 斎藤 誠

第2区 鍛冶内大輔

第3-1区 斎藤 崇

第5区 阿部 康人

第7区 田口 幸一

第8区 大沼 政子

第9区 渡辺 直樹

第10区 大竹 洋平

第11区 斎藤 裕幸

第12区 佐久間 勉



中学の部第10区で見事区間賞の大竹選手

## 人形劇や 影絵を楽しむ

### 影絵を楽しむ

福島大学児童文化研究会の「どんぐり公演」は十二月三日、観月台文化センターで開かれ、小学生約百五十人が人形劇や影絵、ゲームなどを楽しみました。

同研究会が日ごりの活動成果を発揮する場として、毎年一回ずつ開催しているものです。国見町での公演は今回が初めてで、町教育委員会が後援、町ライオンズクラブが協賛しました。

研究会会員の皆さん約三十人が影絵劇「三枚のおふだ」や人



多くの子どもたちが楽しんだどんぐり公演

形劇「オズの魔法使い」などを披露し、子供たちとの交流を深めました。

### 「相続と遺言」 についての 知識を深める

くにも女性教室、成人学級、阿津賀志学級の合同学習会「暮らしと法律を考える」は十一月十七日、約百三十人が出席して観月台文化センターで開かれました。

今回は主に「相続と遺言」という内容で、国見町人権擁護委員の梅津幸夫さんより講演をいただきました。

相続の問題については今さら新しい問題ではなく、古くから様々な形で数限りなくあります。その中から事例を取り上げ、現代の相続の複雑さ、難しさなど

を話されました。特に、最近の財産上の権利の譲渡をする人と債権者の同意関係、相続税などにも触れられ、最低限身につけておきたい法律の知識、相続時の問題点、それらを解決する方法としてのヒントなど、資料をもとにわかりやすく説明をいただきました。

肉親同士のもめ事を少しでもなくすためにも、遺言等をもとに相続権を持つ者同士が納得のいく話し合いで解決するのが一番、と結ばれました。

講演後、「空高く夫婦とんぼ」というビデオを鑑賞しました。ストーリーは、脳卒中で倒れたお年寄りをみんなで助け合いながら看護する家族の様子と、その関わり方による病状回復の変化の様子や、夫婦の在り方、祖父母と孫との関わり、美しく賢く老いを生きるための努力など、視聴者に十分に訴えることのできる内容でした。



